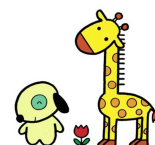


2019 年

5

第134号



新緑の美しい5月になり、一年中で一番さわやかな季節がやってきました。外で遊ぶのにとっても良い季節になりましたね。親子でお散歩に行ったり、戸外で過ごしてみてもいいでしょう。

新年度になり、新しいお友だちも増えて、毎日かわいい声がプレイルームに響いています。風に乗り元気に泳ぐこいのぼりのように、子どもたち一人ひとりの心とからだが健やかに大きくなってほしいなと思っています。今月もたくさんの方の来館をお待ちしています。



- *プレイルームでは、2か月から就学前の親子が遊べます。
- *子育てで困っていること、悩んでいることがあれば、お気軽にご相談ください。
- *各事業の開催日は入館を制限する場合がありますので、ご了承ください。

開館時間

午前8時30分～午後5時

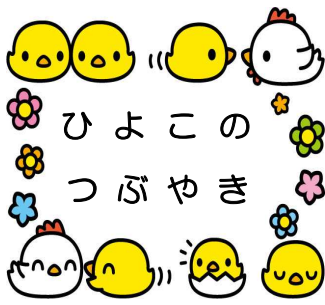
(プレイルーム利用時間 午前9時～午後4時)

休館日

月曜日・祝日・日曜日(第2日曜日は開館)



【発行】 久御山町子育て支援センター「あいあいホール」
TEL 0774(41)2263 / FAX 0774(41)2283



紫外線対策

一昔前は、太陽の光を浴びて日焼けするのは健康によいとされてきましたが、現在では、過度の紫外線を浴びると肌に悪影響を及ぼすことが認知されています。

屋外で遊ぶことの多いお子さんには、しっかりとした紫外線対策を行いましょう。



日焼けの予防法

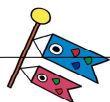
普段から帽子をかぶる習慣をつけたり、日差しの強い季節は日焼け止めクリームを塗ったり、UV加工を施した服を着用するなどの対策をしましょう。それでも日焼けをしてしまったら、冷やしたタオルなどで患部をしっかり冷やしましょう。



水分補給

大人の体は7割近くが水分です。乳幼児はさらにその割合が増え、生まれたばかりの乳児だと、なんと8割近くになります。その分、失われる水分量も多く、こまめな水分補給が必要になります。

乳児への水分補給は・・・首がしっかりとすわって離乳食を始める準備が、できるようになったら、スプーンを使って白湯などをあげてみましょう。



端午の節句

5月5日の端午の節句は、男の子の健やかな成長を願う行事で、鎧や兜を飾り、庭先にこいのぼりを立てて祝います。こいのぼりは、「コイが滝を登って行くように立派な人になってほしい」という願いが込められています。また、柏餅やちまきを食べる習慣があり、柏餅は新芽が出るまで古い葉が落ちない柏の葉が、「家系が絶えない」縁起物とされ、ちまきには災いを除けるという意味が込められているそうです。



5月の日曜開館は、12日です。



令和元年度地域であそぼう「つどいのひろば」 年間予定

月	日(曜日)	開催場所
5月	17日(金)	大橋辺公民館
6月	21日(金)	リーヴァ淀公民館
7月	19日(金)	栄1・2丁目集会所
9月	20日(金)	栄3・4丁目集会所
10月	18日(金)	大橋辺公民館
11月	15日(金)	リーヴァ淀公民館
12月	20日(金)	栄1・2丁目集会所
R2/1月	17日(金)	栄3・4丁目集会所
2月	21日(金)	リーヴァ淀公民館

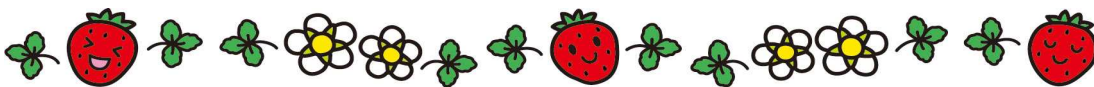
※毎年、自治会の役員の方々にお世話になり、公民館や集会所をお借りして地域であそぼう「つどいのひろば」を開催しています。

皆さん是非、遊びにきてください!

(開催時間：午前9時30分～11時30分)

※そのほかに・・・

- ・毎月第2・4金曜日は地域福祉センター2階でおやこひろばを開催しています。
- ・開催時間帯は、午前9時30分～11時30分です。
- ・開催日当日、気象警報(大雨・暴風・大雪等)が発令された場合は、中止となります。



五月(皐月・さつき)

ちょこっと豆知識

皐月とは・・・

5月は旧暦の月の名前で「皐月」です。田植えをする月であることから「早苗月(さなへつき)」と言っていたものを略したという説と稲を植えることを古語で、「さ」と呼び田植えの月ということで、「さ」月となったというものです。

漢字「皐」には「神に捧げる稲」の意味があるため、皐月が当てられたともいわれています。皐月5月は、さわやかな新緑のころ、田の神様を奉じて田植えをする季節を意味するということです。

